➤ 義務達成手段の一つとして低炭素電力・熱を選択

- ・第二期より、都が認定する CO2 排出係数の小さい供給事業者*から電気又は熱を調達した場合に、CO2 削減分として認める仕組みを新たに導入
- 平成 30 年度は、104 事業所が低炭素電力を、131 事業所が低炭素熱を利用

《平成30年度に低炭素電力・熱を選択した事業所》

種別	事業所数	本仕組を活用した事業所の削減効果		
		削減量の合計	排出量に対する削減 量の割合(平均値)	
低炭素電力	104事業所	約 24,000 t-CO2	約 3.0 %	
低炭素熱	131事業所	約 7,600 t-CO2	約 0.6 %	

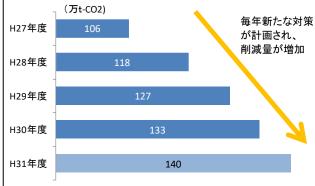
※第二期の供給事業者の認定要件

[低炭素電力] CO2排出係数が 0.4t-CO2/千 kWh 以下かつ再生可能エネルギーの導入率が小売量ベースで 20%以上又は低炭素火力の導入率が小売量ベースで 40%以上

[低炭素熱] CO2排出係数が 0.058t-CO2/GJ以下

➤ 対策の実施・計画状況の分析

《対象事業所が実施・計画している対策による削減量》



- ・第二期の義務履行に向け、新たな 省エネ対策が実施・計画されて おり、今後も削減が進む見込み
- ・特に、LED 照明等、高効率機器 への更新による削減対策が多い。

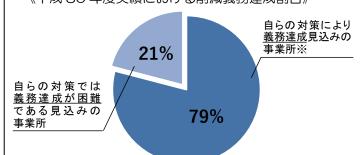
《計画書に記載された削減対策》

熱源・空調・照明の削減対策	件数	削減量(t)
高効率熱源機器の導入	420	158,266
高効率空調用ポンプ及び省エネ制御の導入	362	34,175
高効率空調機の導入	419	41,067
高効率パッケージ形空調機の導入	111	3,858
空調機の変風量システムの導入	38	6,619
外気冷房システムの導入	279	25,699
CO2濃度による外気量制御の導入	127	17,827
全熱交換機の導入	45	3,818
高効率ファンの導入	281	20,021
夏季居室の室内温度の適正化・クールビズ	122	14,978
ウォーミングアップ制御の導入	32	674
室使用開始時の空調起動時間の適正化	141	14,405

熱源・空調・照明の削減対策	件数	削減量(t)
ビルエネルギーマネジメントシステムの導入	46	8,623
うち、見える化	8	623
デマンドコントローラー	7	2,337
高効率照明及び省エネ制御の導入	2,055	145,249
うち、LED	1,761	125,098
うち、Hf	104	10,450
うち、センサー	102	3,093
照度条件の緩和	305	21,549
居室の昼休み及び時間外の消灯及び間引き消灯	21	698
エレベーターの省エネ制御の導入	134	3,025
上記以外の対策も含めた合計	11,862	1,397,536

➤ 第二計画期間の義務履行の見込み

《平成30年度実績における削減義務達成割合》

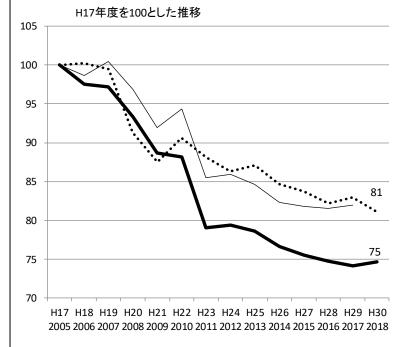


- 約8割の事業所が、既に第二期の削減義務率以上の削減を達成
- ・第二期においても、多くの事業 所が自らの削減対策で義務を達 成する見込み
- ※ 平成 30 年度の排出量が維持されると仮定 した場合、基準年度比の削減率が第二期の 削減義務率(17%又は15%)を上回る事業所

➤ 全国との比較

• 本制度の対象事業所における CO2 排出量の経年変化*を、全国及び都内の産業業務部門のエネルギー消費量の経年変化と比較すると、本制度の対象事業所は全国と比較し、 継続的かつ大幅に削減している。

《全国(企業・事業所他部門)、都(産業・業務)及びキャップ&トレード制度対象事業所のCO2等削減の比較》



- ・・・・・・全国最終エネルギー消費量(企業・ 事業所他部門)の経年変化(H17年度 値=100)
- 都内最終エネルギー消費量(産業・ 業務部門)の経年変化(H17年度値 =100)
- キャップ&トレード制度の対象事業所のCO2排出量の経年変化 (H17年度値=100、排出係数固定)
- ※ グラフ中のキャップ&トレード制度 の対象事業所の CO₂ 排出量は、CO₂ 排出係数を固定して算定している ため、当該排出量の推移は対象事業 所のエネルギー消費量の推移とほぼ 同様となる。

【データの出典】

・全国最終エネルギー消費量: 資源エネルギー庁

(https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/pdf/stte_027.pdf)

・都内最終エネルギー消費量:東京都

(https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/zenpan/emissions_tokyo.files/2017sokuhou.pdf)

・都内大規模事業所の CO_2 排出量(平成 17 年度から平成 21 年度まで): 東京都

(https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/large_scale/overview/current_program/index.files/zenseidomatome.pdf)